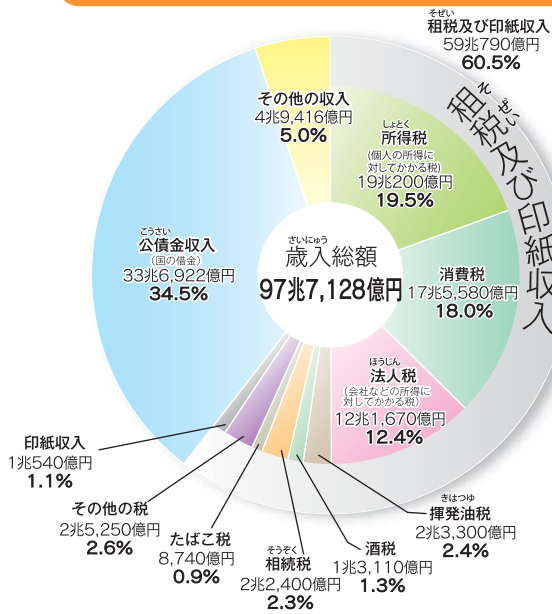


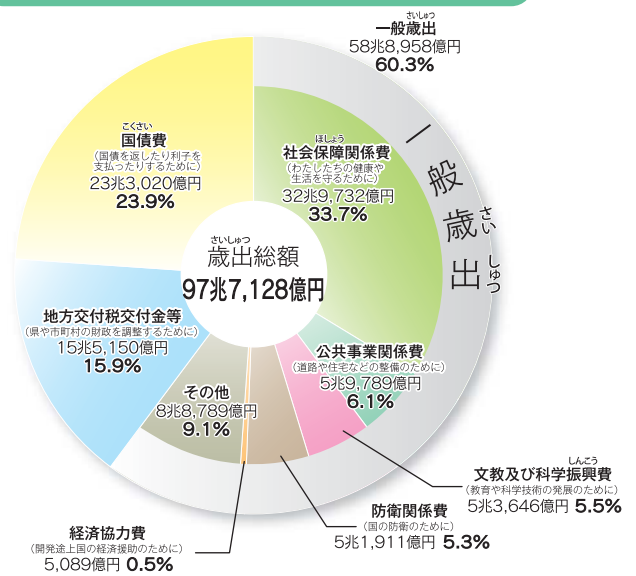
4 実際に税金はどのように使われているの？

(1) 国の歳入・歳出のうちわけ (平成30年度 当初予算)

国の歳入のうちわけ



国の歳出のうちわけ



国の借金はどうのくらいあるの？

平成30年度末公債残高(見込み)

約883兆円

国民一人あたり **約700万円**

4人家族で **約2,798万円**

※勤労者世帯の平均年間可処分所得約514万円(平均世帯人員3.39人)

【予算】

1年度(4月1日～3月31日)の収入(歳入)や支出(歳出)をあらかじめ見積もって計算したものを「予算」といいます。

新しい年度が始まるまでに予算が決まらないときは、「暫定予算」という一時的な仮の予算を作ります。また、大きな災害がおきたり、社会経済の状況が変わり、用意していた予算で足りなくなった場合には、「補正予算」というものを作ります。

【公債金】

「公債金」とは国や県が公債(国債・県債)を発行して借り入れるお金のことです。

将来、一定の利子を上乗せして国や県が買い取ることを約束したもので、歳入が不足するときなどに発行されます。これは、国や県の借金であり、多くなるほど将来の財政が行き詰まることとなります。

日本の財政を家計にたとえたら…

平成30年度財政状況

税金+税外収入
64.0兆円

一般歳出 **58.9兆円**
地方交付税交付金等 **15.5兆円**
国債費 **23.3兆円**

=

公債金収入等=借金
33.7兆円

公債残高
約883兆円

1ヵ月分の家計にたとえた場合

1世帯月収
約33万円

家計費 **約30万円**
田舎への仕送り **約8万円**
ローン返済 **約12万円**

=

不足分=借金
約17万円

その結果、
年度末には…

ローン残高
約5,379万円